

2. 調査の集計結果

2-1 観光客の現状

(1) 調査の概要

①調査の目的

市内主要観光地点における観光客の入込・遊覧状況等を把握するため、アンケート調査を実施した。

②調査日時等

●観光施設（名古屋城、東山動植物園、熱田神宮、名古屋市科学館、名古屋港水族館、ノリタケの森）調査

- ・秋期調査：平成 28 年 11 月 2 日（水）9：30～16：30 天候：晴れ
11 月 5 日（土）9：30～16：30 天候：晴れ
11 月 6 日（日）9：30～16：30 天候：晴れ

※名古屋城と名古屋市科学館は、

- 11 月 2 日（水）9：30～16：30 天候：晴れ
11 月 12 日（土）9：30～16：30 天候：晴れ
11 月 13 日（日）9：30～16：30 天候：晴れ

- ・春期調査：平成 29 年 3 月 1 日（水）9：30～16：30 天候：曇り
3 月 4 日（土）9：30～16：30 天候：晴れ
3 月 5 日（日）9：30～16：30 天候：曇り

※熱田神宮は、3 月 4 日（土）9：30～16：30 天候：晴れ

- 3 月 5 日（日）9：30～16：30 天候：曇り
3 月 8 日（水）9：30～16：30 天候：晴れ

③調査方法

それぞれの調査地点を訪れた観光入込客のうち、10歳以上と思われる観光入込客に対して、等間隔無作為抽出法により調査対象を抽出し、対面聞き取りにより年齢を確認した上で調査を行った。

④調査場所及びサンプル数

観光地点を全国観光統計基準に基づく分類（注）や施設・催し物の特性、所在地を勘案して、以下の地点で調査を実施した。

観光地点名称	秋期調査（11月）			春期調査（3月）			合計
	平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日	
名古屋城	103	101	102	104	105	104	619
東山動植物園	102	102	102	103	104	104	617
熱田神宮	100	103	102	104	100	103	612
名古屋市科学館	102	101	102	104	103	100	612
名古屋港水族館	102	103	101	101	104	103	614
ノリタケの森	101	103	103	101	102	101	611
全 体	610	613	612	617	618	615	3,685

（注）大分類「学ぶ・（みる・体験する）」・中分類「文化・歴史」では「名古屋城」「東山動植物園」「熱田神宮」「名古屋市科学館」「名古屋水族館」、同・中分類「産業観光」では「ノリタケの森」にご協力いただいた。

(2) 調査結果

①居住地構成、性別・年齢構成

a. 居住地構成

観光入込客の居住地は、全体では「名古屋市」の割合が36.2%と最も高く、「愛知県（名古屋市を除く）」「岐阜県・三重県・静岡県」を合計した「東海」が71.4%を占め、「関東」「近畿」など「東海」以外の地域からの入込客は全体で28.6%である。

観光地点別にみると、「東山動植物園」の入込客では「名古屋市」居住者の構成比が53.5%と高く、「東海」居住が90.6%を占めている。このほか、「名古屋市科学館」「名古屋港水族館」の入込客では7割以上が「東海」居住となっている。一方、「名古屋城」では「関東」をはじめ「東海以外」の地域が47.0%を占め、「熱田神宮」でも33.6%が「東海以外」居住と、広域的に集客している。

表 2-1-1 入込客の居住地域構成（観光地点別）

（単位：％）

地 域 観光地点	東 海				関 東	近 畿	北 陸 ・ 甲 信 越	北 海 道 ・ 東 北	中 国 ・ 四 国	九 州 ・ 沖 縄	国 外
		名 古 屋 市	愛 知 県 （ 名 古 屋 市 を 除 く）	岐 阜 県 ・ 三 重 県 ・ 静 岡 県							
名古屋城	53.0	28.0	15.3	9.7	19.5	11.1	5.5	3.2	3.9	3.6	0.2
東山動植物園	90.6	53.5	27.1	10.0	3.9	2.6	1.3	1.1	0.0	0.5	0.0
熱田神宮	66.4	33.2	24.2	9.0	12.1	6.2	3.9	3.4	3.1	4.1	0.8
名古屋市科学館	72.6	34.5	24.2	13.9	7.4	10.9	5.1	1.5	0.8	1.0	0.7
名古屋港水族館	71.9	24.3	28.2	19.4	6.0	9.6	9.0	0.8	1.5	1.0	0.2
ノリタケの森	74.2	43.7	21.8	8.7	10.3	8.3	2.3	1.6	1.0	2.0	0.3
全 体	71.4	36.2	23.4	11.8	9.9	8.1	4.5	2.0	1.7	2.0	0.4

注：東 海：名古屋市、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県

関 東：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県

近 畿：滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県

北 陸・甲信越：福井県、石川県、富山県、新潟県、長野県、山梨県

北海道・東北：北海道、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県

中国・四国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県

九州・沖縄：福岡県、大分県、宮崎県、熊本県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、沖縄県

b. 性別・年齢構成

男性が38.8%、女性が61.2%と、女性の割合が男性より高くなっている。男性は「40～49歳」の割合が19.7%と最も高く、続く「30～39歳」（19.5%）はほぼ同数である。女性は「30～39歳」が20.4%と最も高く、次いで「40～49歳」（17.0%）となっている。

全体の観光地点別にみると、「名古屋港水族館」は他の観光地に比べて「10～29歳」の割合が41.7%と高く、「60歳以上」の割合が8.7%と低い。一方、「名古屋城」と「東山動植物園」は「60歳以上」の割合がそれぞれ41.6%、40.5%と高い。

「熱田神宮」「名古屋市科学館」「ノリタケの森」は年齢による偏りが他の3地点より小さい。

男女で比較すると「東山動植物園」と「ノリタケの森」で、女性の割合が特に高くなっている。

表 2-1-2 入込客の地点別性・年齢構成

(単位：%)

性別	観光地点	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	男女比
全体	名古屋城	3.2	12.8	13.7	17.1	11.6	22.4	19.2	－
	東山動植物園	2.9	5.7	20.4	20.4	10.0	21.2	19.4	－
	熱田神宮	3.4	17.6	17.2	20.8	16.5	16.0	8.5	－
	名古屋市科学館	7.2	21.6	24.3	19.0	13.7	10.6	3.6	－
	名古屋港水族館	16.6	25.1	26.7	16.1	6.8	6.4	2.3	－
	ノリタケの森	3.9	13.1	18.3	15.1	18.8	19.8	11.0	－
	合計	6.2	16.0	20.1	18.1	12.9	16.0	10.7	－
男性	名古屋城	4.6	11.0	10.3	16.3	12.2	24.7	20.9	42.5
	東山動植物園	2.6	4.1	17.1	20.2	5.7	23.3	27.0	31.3
	熱田神宮	4.8	15.9	17.0	26.0	14.1	13.7	8.5	44.1
	名古屋市科学館	5.3	20.2	25.5	18.1	14.0	13.2	3.7	39.7
	名古屋港水族館	16.4	22.9	29.7	17.6	4.6	4.6	4.2	42.7
	ノリタケの森	5.6	17.7	16.2	20.6	11.6	17.7	10.6	32.4
	合計	6.8	15.7	19.5	19.7	10.5	15.8	12.0	38.8
女性	名古屋城	2.2	14.0	16.3	17.7	11.2	20.6	18.0	57.5
	東山動植物園	3.1	6.4	22.0	20.5	12.0	20.0	16.0	68.7
	熱田神宮	2.3	19.0	17.3	16.7	18.4	17.8	8.5	55.9
	名古屋市科学館	8.4	22.5	23.6	19.5	13.6	8.9	3.5	60.3
	名古屋港水族館	16.8	26.6	24.4	15.1	8.5	7.7	0.9	57.3
	ノリタケの森	3.1	10.9	19.4	12.3	22.4	20.8	11.1	67.6
	合計	5.9	16.1	20.4	17.0	14.5	16.2	9.9	61.2

②旅行の内容

a. 今回の主な目的

旅行の主な目的は、「観光施設の見学」が多く、これをはじめとする「観光・娯楽」目的の割合は合わせて 89.3% となった。

時系列に見ても、「観光・娯楽」の割合は 8 割台で推移している。

観光地点別にみると、「名古屋城」と「名古屋市科学館」は、「観光・娯楽」の中でも「イベント」が比較的高くなっている。一方、「東山動物園」と「名古屋港水族館」は、「観光・娯楽」の中でも「観光施設の見学」が比較的高くなっている。

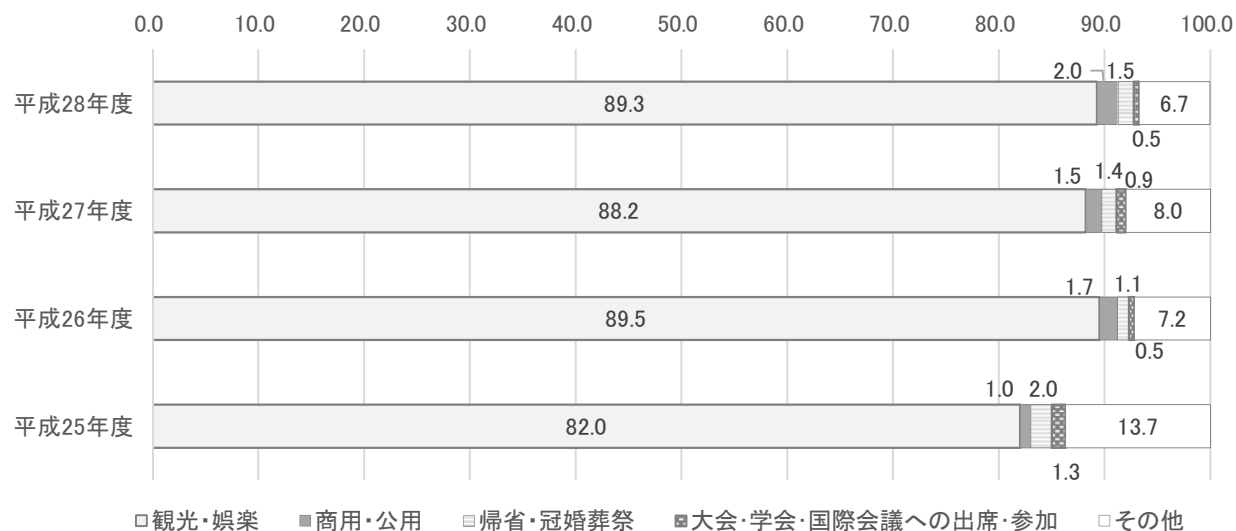


図 2-1-1 入込客の主要な旅行目的と構成比の推移

表 2-1-3 入込客の主な旅行目的（観光地点別）

(単位：%)

旅行目的 観光地	観光・娯楽 計							商用・公用	帰省・冠婚葬祭	大会・学会・国際会議への出席・参加	その他
	観光施設の見学	ショッピング	観劇・コンサート	イベント	飲食	その他の娯楽行為					
名古屋城	91.2	64.7	0.5	2.4	20.4	1.9	1.3	3.2	1.9	1.0	2.7
東山動植物園	97.1	85.0	0.0	0.8	7.9	0.8	2.6	0.0	0.8	0.0	2.1
熱田神宮	75.9	63.9	3.6	2.6	1.5	3.3	1.0	3.9	1.6	1.3	17.3
名古屋市科学館	91.7	68.5	3.1	3.3	12.3	3.8	0.7	1.8	2.5	0.2	3.8
名古屋港水族館	96.9	87.9	2.9	2.3	2.8	0.5	0.5	0.5	0.5	0.3	1.8
ノリタケの森	82.6	51.8	7.4	2.8	6.4	8.0	6.2	2.5	2.0	0.3	12.6
全体	89.3	70.5	2.9	2.4	8.5	3.0	2.0	2.0	1.5	0.5	6.7

b. 名古屋を選んだきっかけ

「観光・娯楽」目的で来訪した人（全体の 89.3%）が名古屋を選んだきっかけとして、「前に来たことがあり良かったから」が 41.7%で最も割合が高く、リピーターも多いといえる。一方、「駅や電車のポスター・広告」「旅行代理店の紹介や店頭チラシ」をきっかけとして来訪した人は少なかった。

観光地点別にみると、特に「東山動植物園」「名古屋港水族館」では、「前に来たことがあり良かったから」の割合が特に高く、ファンの形成が出来ているようである。

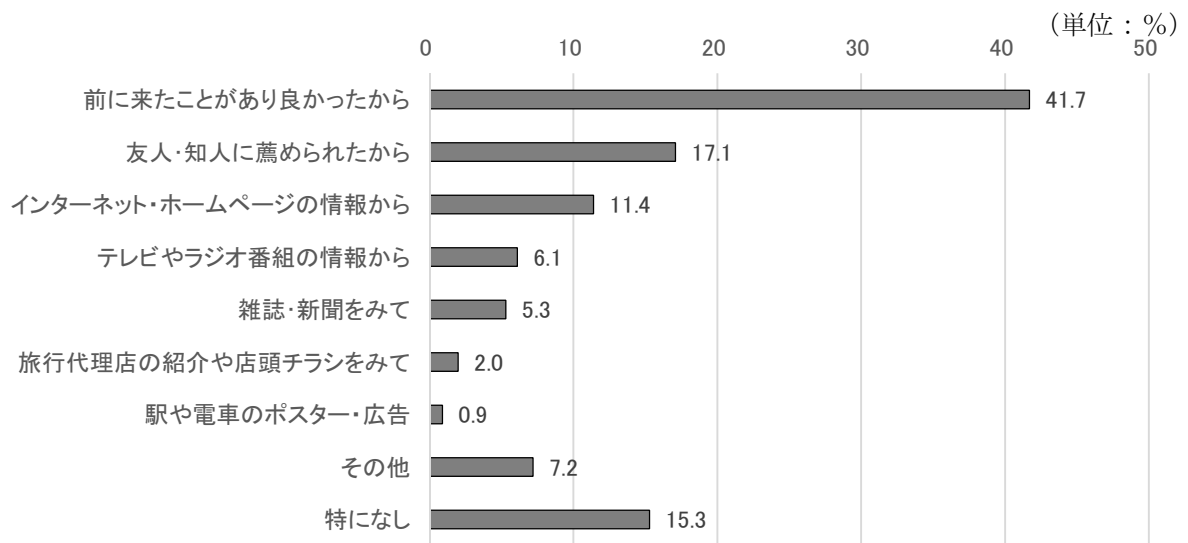


図 2-1-2 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

表 2-1-4 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳（観光地点別）

（単位：％）

観光地点 \ きっかけ	前に来たことがあり良かったから	友人・知人に薦められたから	インターネット・ホームページの情報から	テレビやラジオ番組の情報から	雑誌・新聞をみて	旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて	駅や電車のポスター・広告	その他	特になし
名古屋城	33.2	18.1	10.8	9.0	6.4	3.9	0.5	9.6	16.0
東山動植物園	67.9	12.5	2.0	6.0	4.3	0.0	1.0	5.0	6.3
熱田神宮	25.6	11.9	7.5	3.0	2.2	1.5	0.0	10.6	41.6
名古屋市科学館	38.3	19.4	16.9	7.8	6.9	1.4	2.5	6.2	7.5
名古屋港水族館	46.7	15.6	15.8	6.4	6.6	1.7	0.5	4.4	17.3
ノリタケの森	32.9	25.7	15.2	3.4	5.0	3.6	0.8	8.5	7.3
全体	41.7	17.1	11.4	6.1	5.3	2.0	0.9	7.2	15.3

（複数回答）

c. 観光施設への遊覧状況

観光施設への立ち寄り状況をみると、一人あたりの平均訪問施設数は1.49施設である（計算式は次ページを参照）。

観光地点相互でみると、「名古屋城」へも立ち寄る割合は高く、特に「熱田神宮」の入込客で高い。また、「熱田神宮」へも立ち寄る割合は「名古屋城」の入込客で特に高くなっている。

全般に調査場所の近隣にある観光施設にも立ち寄っているケースがみられる。

表 2-1-5 他の観光施設への遊覧状況（観光地点別）

（単位：％）

訪問施設 観光地点	名古屋城	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	徳川美術館	徳川園	熱田神宮	白鳥庭園	東山動植物園	東山スカイタワー	名古屋テレビ塔	名古屋市美術館	愛知県美術館	名古屋ポストン美術館
名古屋城		4.0	3.7	5.3	3.7	12.1	0.3	3.6	0.0	2.4	0.5	0.8	0.3
東山動植物園	4.5	0.6	0.3	0.5	0.5	1.3	0.2		5.2	1.3	0.5	1.5	0.3
熱田神宮	19.3	2.5	1.1	3.3	1.5		1.0	2.1	0.0	3.3	0.3	0.5	0.5
名古屋市科学館	10.9	1.8	1.1	0.3	1.1	4.4	0.3	2.3	0.3	2.3	1.0	0.7	0.3
名古屋港水族館	10.6	2.4	0.8	1.8	2.0	4.6	0.7	2.9	0.2	1.1	0.8	0.2	0.5
ノリタケの森	11.6	8.5		4.1	2.3	4.1	0.7	0.7	0.2	1.6	0.2	0.5	0.5

訪問施設 観光地点	名古屋市科学館	でんきの科学館	名古屋市博物館	久屋大通庭園フラリエ	名古屋港水族館	名古屋港	シートレインランド	有松・鳴海絞会館	ミッドランドスクエアなどの高層建築物	リニア・鉄道館	その他	平均訪問施設数（施設）
名古屋城	1.6	0.3	0.2	0.3	2.4	1.3	0.5	0.2	1.1	0.5	9.5	1.55
東山動植物園	0.2	0.2	0.2	0.3	1.6	0.2	0.0	0.0	0.6	0.5	3.9	1.24
熱田神宮	2.0	0.2	0.5	0.5	1.8	1.3	0.0	0.0	1.5	0.7	10.1	1.54
名古屋市科学館		2.8	0.3	0.0	3.1	2.3	0.7	0.2	3.3	0.7	8.7	1.49
名古屋港水族館	3.1	0.5	0.2	0.0		17.4	3.7	0.0	1.5	3.3	4.1	1.62
ノリタケの森	1.3	0.2	0.2	0.0	1.0	0.3	0.2	0.7	3.1	1.0	7.2	1.50

（複数回答）

※一人あたりの平均訪問施設数

平均訪問施設数は、各観光地点での調査サンプル数（a）とその観光地点・施設以外へ訪れた数及び訪れる予定（b）の合計を調査サンプル数（a）で除した数値。

$$\text{平均訪問施設数} : 1.49 = \{3685(a) + 1804(b)\} \div 3685(a)$$

d. 旅行形態

全体では、「友人・知人」と同行する観光客が 29.4%で、「幼児・小学生連れ」や「夫婦」など「家族連れ」が合計で 50.5%、「ひとり」が 16.2%となっている。

観光地点別にみると、「友人・知人」の割合は「名古屋港水族館」で 38.7%、「ノリタケの森」で 40.3%と比較的高い。「家族連れ」の割合が高いのは「東山動植物園」（68.2%）と「名古屋港水族館」（53.6%）であり、特に「東山動植物園」では「幼児・小学生連れ」が 41.3%と他の観光地点に比べて高い。一方、「熱田神宮」では、「ひとり」の割合が 28.1%と他の施設に比べて高い。

表 2-1-6 入込客の旅行形態（観光地点別）

（単位：％）

観光地点	旅行形態						団体		その他
	ひとり	友人・知人	家族連れ計	幼児・小学生連れ	夫婦	その他	一般	学生	
名古屋城	17.9	26.4	45.2	9.0	18.3	17.9	10.2	0.0	0.3
東山動植物園	13.0	16.4	68.2	41.3	10.5	16.4	1.9	0.0	0.5
熱田神宮	28.1	21.9	48.2	8.2	19.1	20.9	1.3	0.0	0.5
名古屋市科学館	16.8	33.0	46.2	25.0	8.5	12.7	3.3	0.0	0.7
名古屋港水族館	4.9	38.7	53.6	30.3	7.7	15.6	2.6	0.2	0.0
ノリタケの森	16.5	40.3	41.4	10.5	16.0	14.9	1.6	0.0	0.2
全体	16.2	29.4	50.5	20.7	13.4	16.4	3.5	0.0	0.4

パッケージ旅行の割合は、全体では3.7%である。観光地別にみると、広域的に集客している「名古屋城」の入込客で8.6%と最も高い。

また、「日帰り客」はパッケージ旅行を1.8%しか利用していないが、「宿泊客」は12.0%と利用率が高くなっている。

地域別にみると、パッケージ旅行を利用する割合が高いのは、「関東」12.9%、「北陸・甲信越」12.0%の順となっている。

表 2-1-7 入込客のパッケージ旅行利用有無（地点・地域・宿泊別）

（単位：％）

観光地点・地域・宿泊		旅行形態	
		パッケージ旅行	パッケージ旅行ではない
観光地点	名古屋城	8.6	91.4
	東山動植物園	0.8	99.2
	熱田神宮	1.8	98.2
	名古屋市科学館	4.4	95.6
	名古屋港水族館	1.6	98.4
	ノリタケの森	5.2	94.8
地域	東海	1.1	98.9
	名古屋市	0.0	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）	0.9	99.1
	岐阜県・三重県・静岡県	4.8	95.2
	関東	12.9	87.1
	近畿	7.0	93.0
	北陸・甲信越	12.0	88.0
	北海道・東北	11.1	88.9
	中国・四国	11.1	88.9
	九州・沖縄	8.1	91.9
	その他	0.0	100.0
宿泊	宿泊客	12.0	88.0
	日帰り客	1.8	98.2
全 体		3.7	96.3

③ 旅行費用

a. 市内交通費

名古屋市内の移動や駐車などで支出する交通費は、全体では「1,000 円未満」(34.6%)と「1,000～3,000 円未満」(30.1%)が多く、合わせて6割以上を占めている。一方、「交通費はかからない」が27.0%となっている。市内交通費の平均額は955 円であり、前年度(1,056 円)と比較すると101 円減(9.6%減)となった。

交通費の平均額を観光地点別にみると、名古屋城が1,468 円で最も高く、次いで名古屋港水族館(1,246 円)、名古屋市科学館(1,069 円)の順となっている。

居住地域別では、「名古屋市外客」は「1,000 円未満」(32.2%)と「1,000～3,000 円未満」(38.8%)が多く、合わせて7割以上を占めている。一方、「名古屋市内客」は「交通費はかからない」(44.3%)、「1,000 円未満」(39.3%)の割合が高く、平均額は460 円と低額である。

(単位：%)

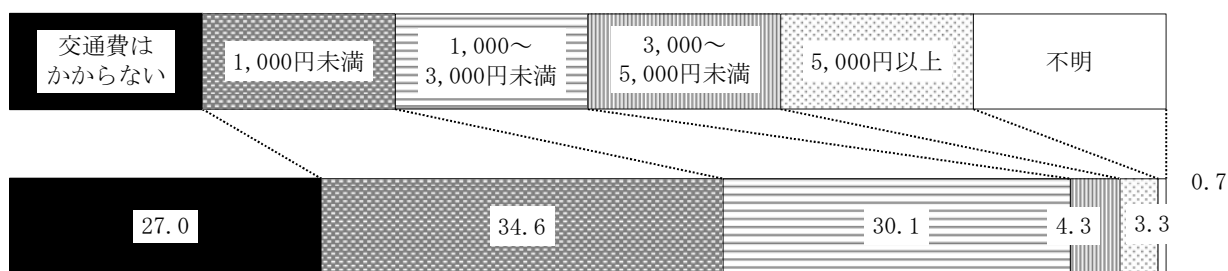


図 2-1-3 入込客の市内交通費

表 2-1-8 入込客の市内交通費（地域・地域×宿泊別）

(単位：%)

市内交通費		交通費はかからない	1,000 円未満	1,000～3,000 円未満	3,000～5,000 円未満	5,000 円以上	不明	平均額 (円)
地点・地域×宿泊								
観光地点	名古屋城	24.4	19.5	38.0	8.2	8.1	1.8	1,468
	東山動植物園	29.0	50.4	17.2	1.3	1.1	1.0	641
	熱田神宮	44.2	23.9	26.8	2.0	2.3	0.8	705
	名古屋市科学館	11.4	46.6	32.8	4.9	4.1	0.2	1,069
	名古屋港水族館	9.6	29.3	50.8	7.8	2.3	0.2	1,246
	ノリタケの森	43.2	39.0	14.7	1.3	1.8	0.0	602
地域×宿泊	名古屋市	44.3	39.3	14.8	1.0	0.5	0.1	460
	市内・宿泊	0.0	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	3,150
	市内・日帰り	44.3	39.3	14.7	1.1	0.5	0.1	451
	名古屋市外	17.1	32.2	38.8	6.1	4.8	1.0	1,239
	市外・宿泊	14.8	20.0	47.8	8.2	7.7	1.5	1,666
	市外・日帰り	18.2	37.5	34.8	5.2	3.6	0.7	1,056
全体		27.0	34.6	30.1	4.3	3.3	0.7	955

b. 市内での土産代

「名古屋市内で土産を購入する」という回答が全体では 51.4%と過半数を占め、支出額で割合が高いのは「2,000 円未満」（19.4%）と「2,000～5,000 円未満」（19.3%）でほぼ同数だった。土産代の平均額は 1,833 円だった。

観光地点別にみると、「土産を購入する」割合は、「名古屋城」が 65.7%、「名古屋港水族館」が 57.5%、「東山動植物園」が 56.2%と高い。
地域・宿泊別にみると、「名古屋市外客」は「土産を購入する」割合が 64.3%と高く、特に「名古屋市外からの宿泊客」は 83.2%で、平均額も 5,154 円と高額である。

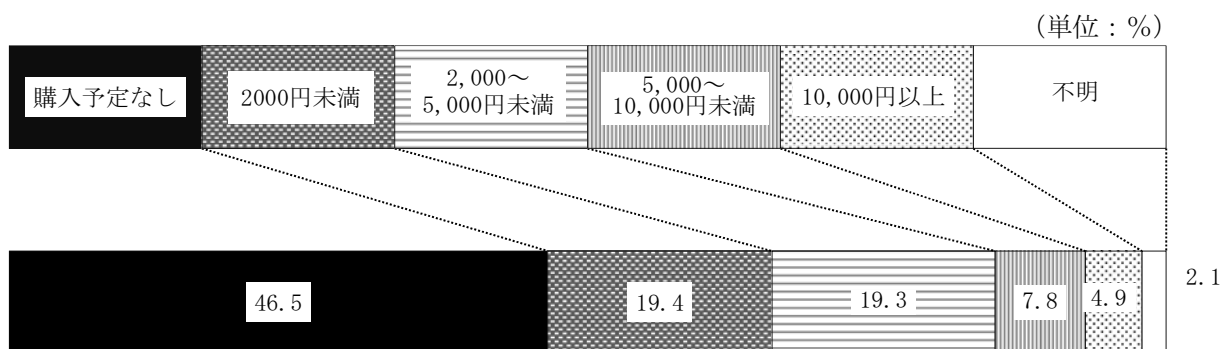


図 2-1-4 入込客の市内での土産代

表 2-1-9 入込客の市内での土産代（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

土産代		購入予定なし	2,000 円未満	2,000～5,000 円未満	5,000～10,000 円未満	10,000 円以上	不明	平均額 (円)
地点・地域×宿泊								
観光地点	名古屋城	34.0	15.5	27.9	12.8	9.5	0.3	3,402
	東山動植物園	42.5	34.5	15.1	3.7	2.9	1.3	1,272
	熱田神宮	47.6	17.8	20.3	7.0	4.7	2.6	1,674
	名古屋市科学館	59.1	15.8	16.3	4.4	3.9	0.5	1,353
	名古屋港水族館	42.2	22.8	21.3	9.0	4.4	0.3	1,728
	ノリタケの森	54.5	9.7	14.6	9.7	3.6	7.9	1,525
地域×宿泊	名古屋市	70.5	19.5	7.0	1.1	0.6	1.3	505
	市内・宿泊	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	5,250
	市内・日帰り	70.4	19.5	7.1	1.1	0.5	1.4	491
	名古屋市外	33.1	19.3	26.2	11.5	7.3	2.6	2,596
	市外・宿泊	12.7	10.3	33.5	21.4	18.0	4.1	5,154
	市外・日帰り	41.9	23.2	23.0	7.3	2.6	2.0	1,512
全 体		46.5	19.4	19.3	7.8	4.9	2.1	1,833

c. 市内での食事代

市内での食事代をみると、全体では「2,000 円未満」が最も多く 41.5%であり、次いで「2,000～5,000 円未満」が 24.1%となっている。食事代の平均額は 2,548 円であり、前年度（2,812 円）と比較すると 264 円減（9.4%減）となった。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では「5,000～10,000 円未満」（27.9%）、「10,000 円以上」（27.1%）、「2,000 円～5,000 円未満」（27.0%）の順で多く、平均額は 6,508 円と最も高額になっている。一方、「名古屋市内の日帰り客」は「2,000 円未満」が 53.0%と最も多く、次いで「食事代はかからない」が 27.8%となっている。

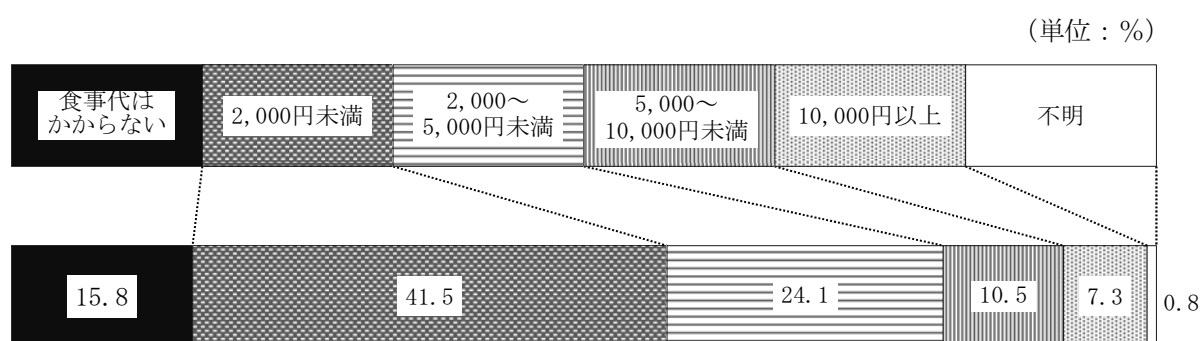


図 2-1-5 入込客の市内での食事代

表 2-1-10 入込客の市内での食事代（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

地点・地域×宿泊		市内食事代						平均額 (円)
		食事代は かからない	2,000 円 未満	2,000～ 5,000 円 未満	5,000～ 10,000 円 未満	10,000 円 以上	不明	
観光地点	名古屋城	11.3	36.0	27.6	15.3	9.2	0.6	3,008
	東山動植物園	18.2	56.1	18.8	4.2	1.9	0.8	1,445
	熱田神宮	19.3	35.4	19.4	12.4	11.4	2.1	3,259
	名古屋市科学館	13.9	43.7	25.0	8.7	8.7	0.0	2,635
	名古屋港水族館	8.3	40.2	31.6	14.0	5.9	0.0	2,599
	ノリタケの森	24.2	37.1	22.3	8.5	6.9	1.0	2,350
地域×宿泊	名古屋市内	27.7	53.0	15.1	2.9	0.9	0.4	1,124
	市内・宿泊	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	3,500
	市内・日帰り	27.8	53.0	14.9	2.9	0.9	0.5	1,116
	名古屋市外	9.1	34.9	29.3	14.8	11.0	0.9	3,360
	市外・宿泊	4.1	12.4	27.0	27.9	27.1	1.5	6,508
	市外・日帰り	12.0	48.2	30.6	7.2	1.4	0.6	1,999
全体		15.8	41.5	24.1	10.5	7.3	0.8	2,548

d. 市内での宿泊代

「名古屋市内の宿泊施設に宿泊する」と回答した割合は13.9%であり、1泊あたりの宿泊代は、「5,000～15,000円未満」の割合が11.1%で最も高い。

1泊あたりの宿泊代の平均額は8,188円であり、前年度（8,948円）と比較すると760円減（8.5%減）となった。

「名古屋市外からの宿泊客」では、「5,000～15,000円未満」の割合が57.7%を占め、次いで「友人・知人の家に宿泊」（17.0%）、「5,000円未満」（9.0%）の順となっている。

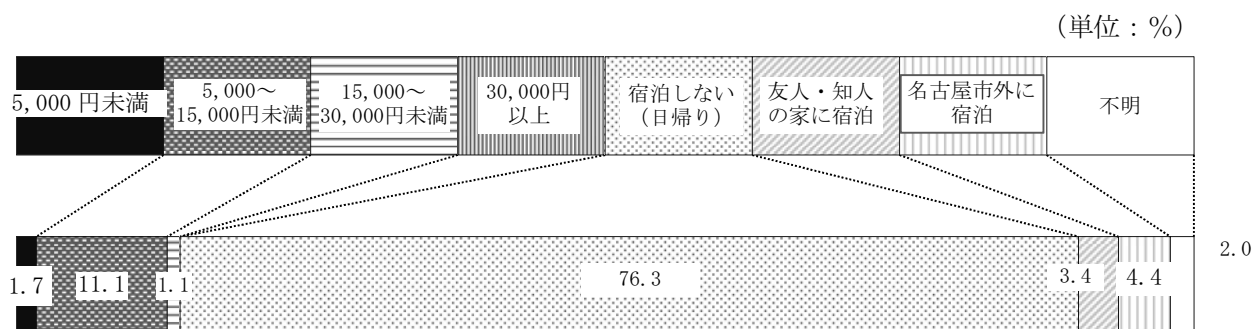


図 2-1-6 入込客の宿泊代

表 2-1-11 入込客の宿泊代（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

市内宿泊代		5000円未満	5,000～15,000円未満	15,000～30,000円未満	30,000円以上	宿泊しない(日帰り)	友人・知人の家に宿泊	名古屋市外に宿泊	不明	平均額(円)
地点・地域×宿泊										
観光地点	名古屋城	2.6	22.1	2.3	0.0	57.5	2.7	8.1	4.7	8,419
	東山動植物園	0.5	3.1	0.6	0.0	91.9	2.8	1.1	0.0	9,596
	熱田神宮	2.8	13.9	1.3	0.0	72.5	3.8	4.9	0.8	7,957
	名古屋市科学館	2.3	9.3	1.1	0.2	79.5	3.6	2.5	1.5	7,851
	名古屋港水族館	1.5	10.1	1.0	0.0	76.4	3.6	6.4	1.0	7,490
	ノリタケの森	0.8	8.2	0.5	0.0	79.3	3.9	3.4	3.9	8,716
地域×宿泊	名古屋市	0.0	0.0	0.0	0.0	99.7	0.3	0.0	0.0	—
	市内・宿泊	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	—
	市内・日帰り	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	—
	名古屋市外	2.7	17.4	1.8	0.0	63.0	5.1	6.9	3.1	—
	市外・宿泊	9.0	57.7	5.9	0.1	0.0	17.0	0.0	10.3	8,188
	市外・日帰り	0.0	0.0	0.0	0.0	90.1	0.0	9.9	0.0	—
全体		1.7	11.1	1.1	0.0	76.3	3.4	4.4	2.0	8,188

※平均額は、「宿泊しない」「友人・知人の家に宿泊」「名古屋市外に宿泊」「不明」のデータを含まず算出

e. 市内での入場料

「名古屋市内で観光施設等の入場料を支払う」という回答が全体では 60.6% であり、その金額としては「1,000 円未満」が 32.3% で最も高く、次が「1,000～3,000 円未満」の 23.4% となっている。入場料が有料の施設でも 2 割程度が「入場料はかからない」と回答しており、年間パスポートが周知され、その利用者が増えているとも考えられる。

観光地点別にみると、「名古屋城」「東山動植物園」「名古屋市科学館」では「1,000 円未満」が多く、それぞれ 59.8%、59.6%、49.6% となっている。一方、「名古屋港水族館」は「1,000～3,000 円未満」が 65.1% と多い。

地域別にみると、「名古屋市内客」は、「入場料はかからない」が 54.6% で過半数となっている。

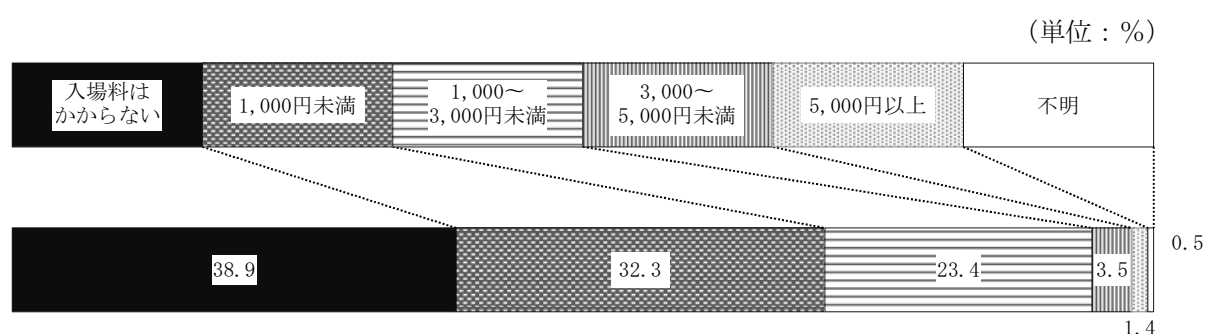


図 2-1-7 入込客の市内での入場料

表 2-1-12 入込客の市内での入場料

(単位：%)

入場料		入場料はかからない	1,000 円未満	1,000～3,000 円未満	3,000～5,000 円未満	5,000 円以上	不明	平均額 (円)
地点・地域×宿泊								
観光地点	名古屋城	19.4	59.8	16.8	3.1	0.6	0.3	677
	東山動植物園	30.0	59.6	8.3	1.1	0.8	0.2	442
	熱田神宮	74.3	10.3	12.6	1.0	0.8	1.0	312
	名古屋市科学館	15.7	49.6	29.1	3.8	1.1	0.7	974
	名古屋港水族館	19.5	1.0	65.1	10.3	4.1	0.0	1,833
	ノリタケの森	74.7	13.1	8.7	1.8	0.7	1.0	275
地域×宿泊	名古屋市	54.6	31.1	13.3	0.8	0.1	0.1	372
	市内・宿泊	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	1,250
	市内・日帰り	54.6	31.1	13.2	0.8	0.1	0.2	370
	名古屋市外	30.0	33.0	29.2	5.0	2.1	0.7	971
	市外・宿泊	18.7	35.7	31.8	8.6	4.1	1.1	1,254
	市外・日帰り	35.0	31.8	28.0	3.5	1.2	0.5	850
全体		38.9	32.3	23.4	3.5	1.4	0.5	754

f. その他の費用

これまでの項目以外の「その他の費用」は、「その他の費用はかからない」(75.2%)と「2,000円未満」(11.4%)が合わせて8割以上を占めている。その他の費用の平均額は869円であり、前年度(1,008円)と比較すると139円減(13.8%減)となっている。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外客」は、「名古屋市内客」の倍以上、「その他の費用」を支払っている。

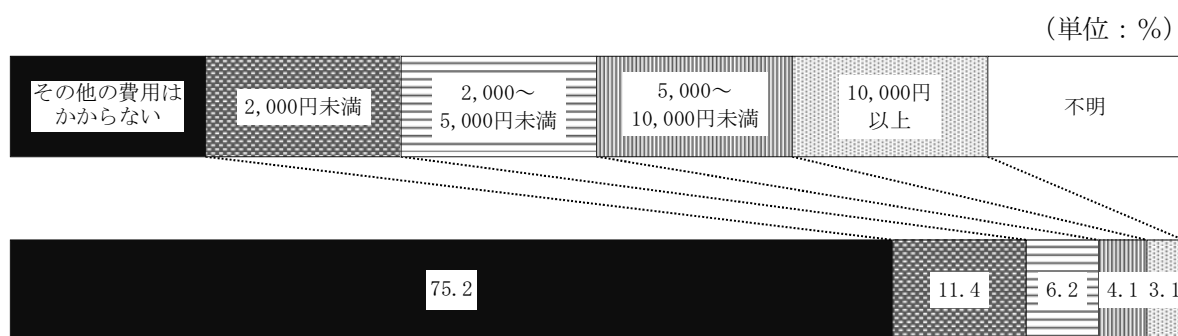


図 2-1-8 入込客のその他の費用

表 2-1-13 入込客のその他の費用

(単位：%)

その他の費用		その他の費用はかからない	2,000円未満	2,000円～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上	不明	平均額(円)
地点・地域×宿泊								
観光地点	名古屋城	82.8	5.3	5.0	2.7	4.2	0.0	1,028
	東山動植物園	67.4	14.1	10.2	5.2	3.1	0.0	961
	熱田神宮	76.0	13.2	3.6	3.9	3.3	0.0	852
	名古屋市科学館	78.3	10.0	6.7	2.9	2.1	0.0	636
	名古屋港水族館	69.8	11.9	8.5	6.4	3.4	0.0	1,038
	ノリタケの森	77.6	13.7	3.1	3.3	2.3	0.0	694
地域×宿泊	名古屋市内・宿泊	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	2,750
	名古屋市内・日帰り	80.1	12.0	4.0	2.2	1.7	0.0	477
	名古屋市外・宿泊	67.0	9.5	9.9	7.1	6.5	0.0	1,763
	名古屋市外・日帰り	75.9	11.9	6.0	4.0	2.2	0.0	794
	全体	75.2	11.4	6.2	4.1	3.1	0.0	869

④来名回数（市外居住者が名古屋を訪れた回数）

名古屋市外からの入込客が名古屋を訪れた回数は、「10 回以上」が 53.8%と最も多く、「今回初めて」訪れた割合は 15.4%である。

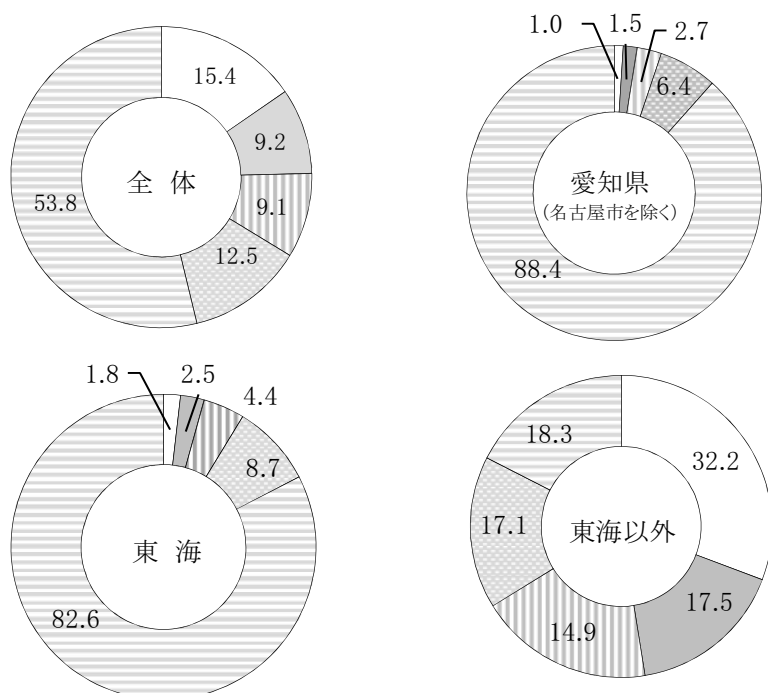
「10 回以上」の割合は、東海居住者では 8 割以上を占めている。一方、東海以外からの入込客では、32.2%が「今回はじめて」となっている。

表 2-1-14 名古屋市外からの入込客の来名回数

(単位：%)

観光地点・地域		回数	はじめて	2 回目	3 回目	4～9 回目	10 回目以上
観光地点	名古屋城		29.4	14.1	13.7	10.5	32.3
	東山動植物園		2.1	3.8	5.9	8.4	79.8
	熱田神宮		18.3	11.2	10.3	11.5	48.7
	名古屋市科学館		8.5	7.8	6.3	16.5	60.9
	名古屋港水族館		14.6	8.0	8.6	16.8	52.0
	ノリタケの森		14.0	8.4	8.4	9.0	60.2
地域	東海		1.8	2.5	4.4	8.7	82.6
	愛知県（名古屋市を除く）		1.0	1.5	2.7	6.4	88.4
	岐阜県・三重県・静岡県		3.2	4.6	7.8	13.4	71.0
	東海以外		32.2	17.5	14.9	17.1	18.3
全 体			15.4	9.2	9.1	12.5	53.8

□ はじめて ■ 2 回目 ▨ 3 回目 ▩ 4～9 回目 ▪ 10 回目以上



(単位：%)

図 2-1-10 入込客の来名回数（地域別）

⑤交通機関

名古屋市外からの入込客の名古屋市内への交通手段は、全体では「自家用車」の割合が 40.1%で最も高く、次いで「JR」（29.5%）、「名鉄電車」（14.3%）の順となっている。

居住地別にみると、東海の各県では「自家用車」の割合が最も高く、次いで愛知県では「名鉄電車」（32.4%）、岐阜県と静岡県では「JR」、三重県では「近鉄電車」が高くなっている。

一方、「東海以外」からの入込客では「JR」が 43.2%で最も高く、「自家用車」の 30.4%を上回っている。また、「航空機」が 10.4%となっている。

旅行形態別にみると、「ひとり」「友人・知人」では「JR」、「家族連れ」では「自家用車」、「団体旅行」では「観光バス」の割合が高くなっている。

表 2-1-15 名古屋市外からの入込客の交通機関（地点・地域・旅行形態別）

（単位：％）

交通機関 地点・地域・旅行形態		J R	名 鉄 電 車	近 鉄 電 車	自 家 用 車	航 空 機	路 線 バ ス	観 光 バ ス	そ の 他	合 計
調査場所別	名古屋城	27.6	7.4	2.5	40.8	6.7	1.1	12.6	4.7	103.4
	東山動植物園	28.9	28.9	5.2	33.8	3.1	2.8	0.0	1.4	104.1
	熱田神宮	29.3	14.9	4.4	41.6	7.6	1.0	2.0	1.7	102.5
	名古屋市科学館	31.3	15.8	6.3	35.8	4.0	2.3	6.3	0.5	102.3
	名古屋港水族館	20.4	7.3	2.8	58.9	0.6	3.9	5.6	1.3	100.8
	ノリタケの森	43.0	18.0	7.3	22.4	5.8	3.2	4.4	2.0	106.1
地域	東海	18.5	24.5	4.5	48.0	0.0	1.4	4.1	1.3	102.3
	愛知県（名古屋市を除く）	16.0	32.4	1.2	49.0	0.0	1.2	0.9	1.7	102.4
	岐阜県	27.0	16.9	1.7	43.8	0.0	1.7	10.1	0.6	101.8
	三重県	9.8	1.5	34.8	41.7	0.0	2.3	12.1	0.8	103.0
	静岡県	33.1	4.8	0.0	53.2	0.0	1.6	8.9	0.0	101.6
	東海以外	43.2	1.7	4.6	30.4	10.4	3.5	7.3	2.9	104.0
旅行形態	ひとり（同行者なし）	43.2	24.7	5.1	13.4	6.8	4.1	0.7	5.1	103.1
	友人・知人	39.0	17.4	6.0	27.4	4.1	3.3	3.6	2.5	103.3
	家族	16.6	10.2	3.8	67.2	1.0	0.2	1.9	0.5	101.4
	夫婦	26.9	12.3	2.8	51.9	5.4	1.9	0.9	0.9	103.0
	その他	22.2	10.9	4.3	55.9	5.2	2.5	0.9	0.9	102.8
	団体旅行	13.8	3.3	1.6	4.1	10.6	0.0	69.1	3.3	105.8
	その他	75.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	112.5
全体		29.5	14.3	4.6	40.1	4.6	2.3	5.5	2.0	102.9

（合計値が 100 を超えるのは複数回答のため）

⑥名古屋市以外の訪問地

名古屋市外からの入込客のうち、訪問先が「名古屋市内のみ」は81.0%、「名古屋市以外にも訪問する」は19.0%である。名古屋市以外の訪問先としては、

「長島温泉・湯の山・鈴鹿」を訪問する割合が4.4%で最も高く、次いで「伊勢・志摩」(3.8%)、「明治村・犬山」(2.9%)、「知多・常滑・セントレア」(2.7%)、「岐阜・関ヶ原」(2.0%)となっている。

観光地点別にみると、「名古屋以外にも訪問する」という割合は、「名古屋城」(28.5%)、「熱田神宮」(23.2%)、「ノリタケの森」(20.9%)の順で高くなっている。

宿泊客は「名古屋市以外にも訪問する」という割合が32.2%と比較的高く、訪問先としては「伊勢・志摩」が8.4%で最も高く、次いで「明治村・犬山」(7.5%)、「長島温泉・湯の山・鈴鹿」(6.9%)となっている。

表 2-1-16 名古屋市外からの入込客の訪問地（地点・宿泊別）

(単位：%)

訪問地		名古屋市内のみ	長島温泉・湯の山・鈴鹿	伊勢・志摩	明治村・犬山	知多・常滑・セントレア	岐阜・関ヶ原	豊田・岡崎・足助	長久手・モリコロパーク	下呂・高山	豊橋・伊良湖	瀬戸・小原	蒲郡・西浦・三谷	豊川・鳳来寺	多治見・恵那・中津川	その他	訪問地合計
観光地点・宿泊																	
観光地点	名古屋城	71.5	5.2	6.5	4.0	1.8	3.1	1.6	0.2	0.2	1.8	1.3	0.9	0.2	0.2	2.7	29.7
	東山動植物園	91.3	2.4	0.0	2.4	1.7	0.3	1.7	0.0	0.3	1.7	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	10.8
	熱田神宮	76.8	4.4	6.6	3.2	3.4	2.7	0.7	1.2	1.0	3.4	0.5	1.0	1.2	0.0	2.7	32.0
	名古屋市科学館	90.0	3.8	1.3	1.3	1.0	0.8	0.3	0.0	0.3	1.0	0.3	0.0	0.0	0.0	1.3	11.4
	名古屋港水族館	81.1	5.8	2.2	1.9	0.9	2.4	0.9	0.2	1.7	0.9	0.4	1.3	0.2	0.2	0.9	19.9
	ノリタケの森	79.1	3.8	5.2	4.9	3.5	1.5	0.9	0.3	0.6	3.5	0.9	0.0	0.3	0.3	3.5	29.2
宿泊	宿泊	67.8	6.9	8.4	7.5	3.0	3.5	2.0	0.6	1.4	3.0	0.6	0.7	0.6	0.1	3.4	41.7
	日帰り	86.7	3.3	1.8	1.0	1.6	1.2	0.5	0.2	0.4	1.6	0.6	0.5	0.2	0.2	1.2	14.3
全体		81.0	4.4	3.8	2.9	2.7	2.0	1.9	1.0	0.8	0.7	0.6	0.6	0.3	0.2	1.9	23.8

(合計値が100を超えるのは複数回答のため)

⑦旅行日程

名古屋市外からの入込客の旅行日程としては、「日帰り」が62.9%であり、「2日間以上」の割合は37.1%となっている。

観光地点別にみると、「日帰り」の割合が最も高いのは「東山動物園」で82.6%であり、次いで「名古屋市科学館」（69.3%）、「名古屋港水族館」（69.1%）、「ノリタケの森」（63.3%）となっている。

一方、「日帰り」の割合が最も低いのは「名古屋城」で41.0%となっている。

居住地別にみると、「東海」居住者では「日帰り」が94.3%と大部分を占める。東海以外では「近畿」が39.3%と比較的高い。

表 2-1-17 名古屋市外からの入込客の旅行日程（地点・地域別）

（単位：％）

日程 観光地点・地域		日帰り	2日間	3日間	4日間	5日以上
観光地点	名古屋城	41.0	39.7	14.1	2.5	2.7
	東山動植物園	82.6	9.1	4.5	1.7	2.1
	熱田神宮	59.0	23.7	11.5	2.4	3.4
	名古屋市科学館	69.3	19.8	6.8	1.3	2.8
	名古屋港水族館	69.1	23.0	6.0	0.6	1.3
	ノリタケの森	63.3	22.7	7.6	4.1	2.3
地域	東海	94.3	4.9	0.5	0.2	0.1
	関東	18.1	51.2	21.4	4.4	4.9
	近畿	39.3	47.0	9.7	2.7	1.3
	北陸・甲信越	33.7	53.1	10.8	0.6	1.8
	その他	5.4	38.3	32.8	9.5	14.0
全体		62.9	24.0	8.7	2.0	2.4

⑧市内での宿泊数

名古屋市外からの入込客の中で「日帰り」を除いた方の内、名古屋市内に宿泊する割合は79.2%である。泊数としては、「1泊」する割合が54.9%と最も高い。

居住地別にみると、「名古屋市内に宿泊」する割合は、「その他」が81.4%で最も高く、次いで「近畿」(81.3%)、「関東」(80.9%)となっている。

一方、「東海」からの入込客は「宿泊しない」が37.0%と最も市内宿泊が少ない。

表 2-1-18 名古屋市外からの入込客の名古屋市内における宿泊数（地点・地域別）

(単位：%)

市内宿泊数 観光地点・地域		宿泊しない	1泊	2泊	3泊	4泊以上
観光地点	名古屋城	20.2	61.2	14.1	3.0	1.5
	東山動植物園	24.0	30.0	28.0	10.0	8.0
	熱田神宮	18.5	54.6	18.5	4.8	3.6
	名古屋市科学館	15.6	54.1	21.3	4.1	4.9
	名古屋港水族館	30.6	49.9	17.4	1.4	0.7
	ノリタケの森	18.3	57.0	16.7	5.6	2.4
地域	東海	37.0	50.6	9.6	1.4	1.4
	関東	19.1	55.7	18.8	3.4	3.0
	近畿	18.7	63.8	11.5	4.9	1.1
	北陸・甲信越	22.7	64.6	11.8	0.0	0.9
	その他	18.6	42.0	27.1	7.1	5.2
全体		20.8	54.9	17.6	4.0	2.7

⑨名古屋の観光評価

a. 名古屋の印象・旅行の満足度

名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行の満足度は、全体で「大変満足」（36.1%）と「ほぼ満足」（45.4%）を合わせて81.5%の方が満足と評価している。一方、「不満」は0.1%、「やや不満」も0.8%で、合わせて0.9%に過ぎなかった。

観光地点別にみると、満足と評価している方の割合は「名古屋城」で88.6%、「名古屋市科学館」で85.5%と特に高かった。

居住地別、性別、年齢別でも、大半の層で満足という評価の割合が高く、市外からの入込客については名古屋の印象は良好と言える。

表 2-1-19 名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行満足度

（地点・地域・性別・年齢）

（単位：％）

印象・満足度 地点・地域・性別・年齢		大変満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
観光地点	名古屋城	43.9	44.7	10.3	1.1	0.0
	東山動植物園	22.6	55.5	20.9	1.0	0.0
	熱田神宮	37.7	38.8	22.0	1.0	0.5
	名古屋市科学館	45.7	39.8	14.0	0.5	0.0
	名古屋港水族館	31.2	49.7	19.1	0.0	0.0
	ノリタケの森	30.8	46.8	20.9	1.5	0.0
地域	東海	33.2	45.7	20.6	0.5	0.0
	愛知県（名古屋市を除く）	31.6	45.5	22.3	0.6	0.0
	岐阜県	37.1	43.2	19.7	0.0	0.0
	三重県	35.6	43.1	20.5	0.8	0.0
	静岡県	36.3	53.2	10.5	0.0	0.0
	関東	43.9	42.6	12.1	1.1	0.3
	近畿	41.0	43.3	14.7	0.7	0.3
	北陸・甲信越	38.6	42.1	18.1	1.2	0.0
性別	その他	32.0	53.5	12.2	2.3	0.0
	男性	35.0	43.8	20.0	1.1	0.1
年齢	女性	37.0	46.3	16.0	0.6	0.1
	10～19 歳	55.0	31.0	14.0	0.0	0.0
	20～29 歳	40.8	40.8	18.0	0.4	0.0
	30～39 歳	33.0	43.6	22.0	1.4	0.0
	40～49 歳	31.0	49.9	18.0	1.1	0.0
	50～59 歳	36.0	48.1	15.0	0.6	0.3
	60～69 歳	31.0	50.8	17.0	0.9	0.3
	70～79 歳	36.0	48.0	15.3	0.7	0.0
	80 歳以上	50.0	42.3	7.7	0.0	0.0
全体		36.1	45.4	17.6	0.8	0.1

b. 満足した名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が満足した名古屋の観光資源は、「レジャー施設」が46.4%で最も高く、次いで「歴史的な施設」（36.8%）、「産業観光・ものづくりの施設」（14.8%）となっている。

居住地別にみると、「東海」「近畿」「北陸・甲信越」からの入込客は「歴史的な施設」より「レジャー施設」の満足度が高い。一方、「関東」からの入込客は「歴史的な施設」の満足度が「レジャー施設」よりも高い。

年齢別にみると、50歳以上で「歴史的な施設」の満足度が最も高く、50歳未満では「レジャー施設」の満足度の方が高い。

表 2-1-20 名古屋市外からの入込客の満足した名古屋の観光資源

（地点・地域・性別・年齢）

（単位：％）

満足した観光資源 地点・地域・性別・年齢		歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	街歩き	ショッピングや	グルメ・なごやめし	イベント	お祭り・観劇鑑賞	コンサートやスポーツ観戦	その他	特になし	合計
観光地点	名古屋城	82.7	6.7	7.4	3.1	10.1	4.5	1.6	2.2	1.1	7.2	126.6	
	東山動植物園	6.3	1.4	84.3	5.6	5.2	0.7	2.1	1.0	0.3	9.1	116.0	
	熱田神宮	82.9	2.2	4.2	5.9	7.8	1.7	2.2	1.0	1.0	9.8	118.7	
	名古屋市科学館	11.3	3.0	86.8	3.0	8.0	0.8	2.0	0.5	0.5	4.5	120.4	
	名古屋港水族館	11.0	3.0	95.1	6.2	11.4	1.1	3.2	0.4	0.2	2.2	133.8	
	ノリタケの森	12.5	81.1	2.6	6.1	7.6	0.6	3.5	0.3	0.3	6.7	121.3	
地域	東海	25.9	12.6	53.7	4.2	4.6	1.6	1.3	0.8	0.3	7.5	112.5	
	愛知県（名古屋市を除く）	25.8	12.6	52.6	3.9	5.3	2.0	1.2	0.5	0.3	8.2	112.4	
	岐阜県	25.8	14.0	53.9	6.2	2.2	0.6	1.1	1.1	0.6	7.3	112.8	
	三重県	16.7	12.1	62.9	4.5	2.3	0.8	0.8	1.5	0.0	6.8	108.4	
	静岡県	37.1	11.3	50.8	3.2	5.6	1.6	3.2	2.4	0.0	4.0	119.2	
	関東	54.4	19.8	29.9	5.5	13.5	1.9	4.4	1.4	0.8	5.8	137.4	
	近畿	41.3	17.3	45.0	3.7	14.0	1.0	4.0	1.0	0.7	3.7	131.7	
	北陸・甲信越	34.9	13.9	54.8	5.4	12.0	3.6	3.6	1.2	1.2	5.4	136.0	
	その他	66.7	16.7	26.1	9.5	14.4	0.9	2.7	0.5	1.4	4.5	143.4	
性別	男性	40.6	12.5	42.6	4.8	7.1	1.4	1.9	1.6	0.5	7.7	120.7	
	女性	34.3	16.3	48.8	5.0	9.6	1.8	2.7	0.5	0.6	5.4	125.0	
年齢	10～19 歳	21.1	6.8	66.5	7.5	5.0	0.0	1.9	0.6	0.0	8.1	117.5	
	20～29 歳	37.1	9.7	53.4	6.8	11.8	1.5	2.3	0.2	0.6	5.1	128.5	
	30～39 歳	24.9	10.9	59.6	4.8	10.4	0.7	3.2	1.1	0.7	8.2	124.5	
	40～49 歳	35.2	13.8	49.4	5.3	10.9	2.4	2.9	1.1	0.4	7.1	128.5	
	50～59 歳	44.4	23.1	31.3	4.1	6.6	2.2	3.1	1.6	0.9	4.7	122.0	
	60～69 歳	48.8	22.1	29.1	3.0	5.2	1.2	1.8	0.9	0.9	5.5	118.5	
	70～79 歳	48.7	20.0	26.0	2.0	4.0	4.0	0.0	1.3	0.0	6.7	112.7	
	80 歳以上	42.3	15.4	38.5	3.8	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	3.8	107.6	
	全体		36.8	14.8	46.4	4.9	8.6	1.7	2.4	0.9	0.6	6.3	123.4

（合計値が100を超えるのは複数回答のため）

c. 不満を感じた名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が今回の名古屋訪問で不満を感じた名古屋の観光資源は、全体では「特になし」が96.2%と大半を占めている。観光地点別、居住地別、性別、年齢にみても、すべての階層で「特になし」が大半を占めた。

観光地点別、地域別、性別、年齢別にみても2.0%を超える観光資源はなく、「特になし」が9割以上を占めている。

表 2-1-21 名古屋市外からの入込客の不満を感じた名古屋の観光資源

(地点・地域・性別・年齢)

(単位：%)

不満を感じた観光資源 地点・地域・性別・年齢		歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	街歩き	ショッピングや	なごやめし	グルメ・イベント	お祭り・観劇鑑賞	コンサートやスポーツ観戦	その他	特になし	合計
観光地点	名古屋城	0.7	0.2	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	1.6	96.6	100.1
	東山動植物園	0.3	0.3	1.0	0.7	1.4	0.3	1.0	0.7	3.5	92.0	101.2	
	熱田神宮	0.5	0.2	1.0	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	1.5	96.2	100.0	
	名古屋市科学館	0.3	0.0	1.3	1.3	0.5	0.0	0.0	0.0	1.8	95.8	101.0	
	名古屋港水族館	0.0	0.0	0.2	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.4	99.1	100.3	
	ノリタケの森	0.9	0.6	0.6	1.2	0.3	0.3	0.0	0.0	2.0	95.6	101.5	
地域	東海	0.3	0.3	0.5	0.2	0.5	0.1	0.1	0.2	0.8	97.4	100.4	
	愛知県（名古屋市を除く）	0.2	0.5	0.5	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.7	97.7	100.4	
	岐阜県	1.1	0.0	0.0	0.6	1.1	0.0	0.0	0.0	1.7	95.5	100.0	
	三重県	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.8	97.0	100.1	
	静岡県	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	98.4	100.0	
	関東	0.3	0.0	0.5	1.4	0.5	0.3	0.0	0.3	1.9	95.6	100.8	
	近畿	1.0	0.3	1.3	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0	3.3	93.7	101.0	
	北陸・甲信越	0.0	0.0	1.2	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	97.6	101.2	
	その他	1.0	0.0	1.4	1.9	0.5	0.5	0.0	0.0	4.3	98.1	107.7	
性別	男性	0.8	0.3	0.5	0.8	0.6	0.1	0.2	0.0	1.7	95.8	100.8	
	女性	0.2	0.1	0.8	0.4	0.4	0.1	0.1	0.3	1.6	96.4	100.4	
年齢	10～19 歳	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	98.2	100.0	
	20～29 歳	0.2	0.4	0.6	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	1.1	97.7	100.8	
	30～39 歳	0.2	0.5	0.7	1.1	0.5	0.0	0.0	0.2	1.8	95.5	100.5	
	40～49 歳	0.2	0.0	1.1	0.4	0.7	0.0	0.2	0.2	1.8	96.2	100.8	
	50～59 歳	0.0	0.0	0.9	0.9	0.6	0.0	0.3	0.0	1.9	95.9	100.5	
	60～69 歳	1.5	0.3	0.9	0.3	0.9	0.3	0.0	0.6	3.0	92.7	100.5	
	70～79 歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	1.3	98.7	100.7	
	80 歳以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	
全体		0.4	0.2	0.7	0.6	0.5	0.1	0.1	0.2	1.7	96.2	100.7	

(合計値が100を超えるのは複数回答のため)

d. 次回訪れてみたい名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が次回訪れてみたい名古屋の観光資源が「ある」と回答した割合は78.6%であり、次回訪れてみたい観光地としては「歴史的な施設」(27.4%)と「レジャー施設」(27.1%)でほぼ同数だった。次いで「グルメ・なごやめし」(18.3%)、「産業観光・ものづくりの施設」(14.4%)、「ショッピングや街歩き」(13.8%)となっている。

調査地点別にみると、「名古屋市科学館」と「東山動植物園」で、次回は「レジャー施設」を訪れたいと回答した入込客がそれぞれ40.3%、33.4%と比較的高かった。

居住地別にみると、「東海」「近畿」は「レジャー施設」が最も高く、その他の地域は「歴史的な施設」が最も高かった。

表 2-1-22 名古屋市外からの入込客の次回訪れてみたい名古屋の観光資源

(地点・地域・性別・年齢)

(単位：%)

訪れてみたい観光資源 地点・地域・性別・年齢		歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	街歩き	ショッピングや	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	観劇鑑賞	コンサートや	スポーツ観戦	その他	特になし	合計
観光地点	名古屋城	27.8	18.6	24.9	7.2	16.6	16.1	7.2	8.5	1.1	17.7	145.7		
	東山動植物園	26.8	11.8	33.4	18.5	15.3	13.2	13.2	7.3	0.7	17.8	158.0		
	熱田神宮	31.5	14.4	21.8	12.7	15.6	7.3	2.0	4.4	0.5	28.9	139.1		
	名古屋市科学館	25.3	14.5	40.3	12.5	19.8	14.8	13.5	9.5	0.5	13.8	164.5		
	名古屋港水族館	25.8	16.1	23.9	21.9	21.3	14.0	8.8	11.4	1.1	20.4	164.7		
	ノリタケの森	27.3	8.7	20.1	10.5	20.3	4.1	9.0	3.8	3.2	30.5	137.5		
地域	東海	25.6	12.2	28.6	16.9	16.9	12.2	10.2	8.3	0.9	23.1	154.9		
	愛知県（名古屋市を除く）	25.2	12.1	27.6	15.6	16.1	12.8	10.5	8.1	1.2	23.5	152.7		
	岐阜県	29.2	12.4	32.0	18.5	17.4	11.8	10.1	6.7	0.6	20.8	159.5		
	三重県	22.7	7.6	28.0	19.7	15.9	12.1	10.6	7.6	0.0	26.5	150.7		
	静岡県	26.6	16.9	31.5	20.2	23.4	8.1	8.1	12.9	0.8	20.2	168.7		
	関東	33.5	19.8	23.1	9.3	18.1	11.3	5.8	5.2	1.4	19.2	146.7		
	近畿	23.7	14.7	32.0	10.7	24.0	11.7	7.0	9.0	2.0	15.0	149.8		
	北陸・甲信越	30.7	15.1	26.5	12.0	21.7	12.0	10.2	9.6	0.0	21.1	158.9		
	その他	30.6	18.0	18.5	9.0	16.2	10.8	5.4	5.0	1.8	23.9	139.2		
性別	男性	23.0	15.7	24.4	11.6	16.5	11.2	5.8	11.9	1.1	24.0	145.2		
	女性	30.4	13.6	28.9	15.3	19.4	12.3	10.6	4.9	1.2	19.7	156.3		
年齢	10～19 歳	14.9	9.3	26.1	22.4	23.0	15.5	9.3	8.7	0.6	18.0	147.8		
	20～29 歳	27.4	11.6	28.1	16.2	21.9	15.2	10.3	9.9	1.1	18.4	160.1		
	30～39 歳	21.5	17.0	35.8	13.4	19.7	15.0	7.5	6.8	1.1	18.1	155.9		
	40～49 歳	28.5	15.1	28.1	16.0	18.3	10.9	10.5	10.0	1.1	21.2	159.7		
	50～59 歳	31.9	15.3	24.1	9.7	20.6	9.7	9.4	7.2	1.9	20.3	150.1		
	60～69 歳	31.8	16.7	23.3	9.7	11.5	6.7	6.7	3.9	0.6	27.6	138.5		
	70～79 歳	33.3	12.7	13.3	10.7	9.3	8.7	5.3	6.0	1.3	31.3	131.9		
	80 歳以上	42.3	11.5	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	3.8	34.6	123.0		
全体		27.4	14.4	27.1	13.8	18.3	11.8	8.7	7.7	1.1	21.4	151.7		